

第2回小児患者体験調査 ご協力をお願い

～当院は患者さんの診療体験向上のための全国調査に参加しています～

令和7年1月10日
水戸赤十字病院
院長 野澤 英雄

当院は、地域におけるがん医療の充実に全力で取り組んで参りました。

このたび当院では、厚生労働省から委託を受けた国立がん研究センターから依頼を受け、国のがん対策の効果や進捗を評価する目的で実施される「小児患者体験調査」に協力しております。

この調査では、2021年から2022年の2年間に、当院を受診された小児患者さんとその保護者の方々に、アンケート調査票を郵送いたします。調査票の発送は令和7年3月の予定です。調査票がお手元に届きましたら、是非ご協力をお願い申し上げます。回答された調査票は国立がん研究センター調査事務局へ直接ご返送ください。集計結果は、個人を特定できない形で厚生労働省に報告され、医療に関する様々な施策に反映されます。

アンケートの回答は自由ですので、回答しないことで不利益が生じることは一切ありません。また、プライバシー保護のため患者さまに送付する際の封筒に当院の病院名は記載しません。調査結果は、国立がん研究センターから、個人が特定できない形で集計結果の報告を受ける予定です。

国のがん対策をより向上させていくためには、適切なアンケートにより、患者さんの体験を正確にお伺いすることがとても重要です。どうかご理解ご協力をお願い申し上げます。ご不明な点は「調査に関するお問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

調査に関するお問い合わせ窓口

小児患者体験調査事務局(国立がん研究センター内)
〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1
TEL: 03-3547-5201(内線 4328)